



プレスリリース Press Release

社会的不利・困難を抱える若者の“はたらく”を応援する市民活動助成制度

「中央ろうきん若者応援ファンド 2015」

雑誌『ビッグイシュー日本版』で記事連載をスタート

本日(7月15日)発売号より2016年3月まで【全9回】

中央ろうきん社会貢献基金(東京都千代田区、会長 吉田正和)では、本日発売の雑誌『ビッグイシュー日本版』(267号)より、「中央ろうきん若者応援ファンド」の2015年助成先を取材したインタビュー記事を連載(全9回)しますので、お知らせいたします。

「中央ろうきん若者応援ファンド」は、家庭環境や経済状況、病気や障害などの諸事情による社会的不利・困難を抱え、不安定な就労や無業の状態にある若者の自立をサポートすることを目的とする市民活動助成制度です。中央労働金庫(東京都千代田区、理事長 吉田正和 以下「中央ろうきん」)がCSR活動の一環として助成金原資を出捐し、中央ろうきん社会貢献基金が助成事業を実施・運営しています。

本連載では、「社会的不利・困難を抱える若者」とは誰か、なぜいま応援するのか、どのような支援があれば働くことにつなげていけるのか、という社会的な理解や認知がさらに広く深まることを期待するとともに、助成団体を広報面からも支援し、応援者を増やすことを目的としています。

連載期間は、2015年7月15日から2016年3月15日まで。雑誌『ビッグイシュー日本版』奇数号(毎月15日発売号)の誌面のほか、WEB媒体『ビッグイシュー・オンライン』にも同時配信を行います。

なお、今月(第1回)は、児童養護施設等退所者への相談事業を行う「アフターケア相談所 ゆずりは」(東京都武蔵小金井市)の活動を紹介しています。ぜひ本誌およびオンラインをご覧ください。

【記事連載概要】

1. 期間：2015年7月15日～2016年3月15日(全9回)
2. 掲載媒体：① 雑誌『ビッグイシュー日本版』奇数号(毎月15日発売号) <http://www.bigissue.jp/>
② WEB媒体『ビッグイシュー・オンライン』(随時) <http://bigissue-online.jp/>
3. 内容：「中央ろうきん若者応援ファンド 2015」助成団体のインタビュー取材記事(A4/1頁)



若者応援ファンド贈呈式(2015年3月16日開催)
〈2015年助成団体の皆さん〉



(左) 中央ろうきん理事長 吉田正和
(中央) 助成団体[アフターケア相談所ゆずりは]
(右) 選考委員長 湯浅 誠氏

【ご参考】 中央ろうきん若者応援ファンド 概要

■ 「中央ろうきん若者応援ファンド 2015」 助成団体一覧 【9団体 総額1,000万円】

創設初年となる2015年は、〈中央ろうきん〉の営業エリア1都7県で若者応援に取り組む市民団体の中から、9団体に対し総額1,000万円の助成を決定いたしました。

活動名・活動内容	助成額	団体名	所在地
① 捨て犬の保護活動を通じた若者の自立支援プログラムのための専従スタッフ育成事業	101万円	特定非営利活動法人 キドックス	茨城県 土浦市
② 地域の企業や農家と連携した外部型中間的就労による段階別若者支援の構築とその普及事業	100万円	一般社団法人 栃木県若年者支援機構	栃木県 宇都宮市
③ とちぎユースワークカレッジ-集団活動での学びや体験を通して「働く」につなげる通所型支援事業-	71万円	特定非営利活動法人 とちぎユースワークカレッジ	栃木県 宇都宮市
④ “将来との関連性”を見出し、“学習・進路意欲の向上”を目的とした高大連携キャリア教育プログラム	92万円	特定非営利活動法人 Design Net-works Association	群馬県 高崎市
⑤ 就労を目的とした外国ルーツ（日本国籍、外国籍）の子どものための学習支援活動	140万円	特定非営利活動法人 ふじみの国際交流センター	埼玉県 ふじみ野市
⑥ 就労に向けた「若者ボランティアプログラム」づくりと支援者のスキルアップ事業	92万円	特定非営利活動法人 ちば MD エコネット	千葉県 船橋市
⑦ 児童養護施設等退所者への相談支援事業	130万円	社会福祉法人子供の家 アフターケア相談所 ゆずりは	東京都 小金井市
⑧ 就労を目指す若者たちのデザインワークショップ	74万円	特定非営利活動法人 文化学習協同ネットワーク	東京都 三鷹市
⑨ ～ライフスキルUPプロジェクト～生きづらさを抱えた女の子が生活習慣（作法・食等）を身に付ける合宿	200万円	特定非営利活動法人 BOND プロジェクト	東京都 荒川区

■ 制度の概要

本助成制度は、〈中央ろうきん〉のCSR活動の一環として中央ろうきん社会貢献基金が実施し、認定NPO法人ビッグイシュー基金(大阪市北区、理事長 佐野章二氏)の協力のもと企画・運営を行っています。

名 称	中央ろうきん若者応援ファンド 2015 (2014年度新規創設)
実施運営	中央ろうきん社会貢献基金
趣 旨	社会的不利・困難を抱え、不安定な就労や無業の状態にある若者を応援する、〈中央ろうきん〉の新しい市民活動助成制度です。 若者の就労の選択肢を増やすため、現場の若者支援団体（NPO等の非営利団体）が分野や領域を超えて連携し、新たなプログラムをつくる取り組みを応援します。 また、若者応援に携わる「人」や「組織」の成長を願い、先駆的でユニークな取り組みが広がり、若者を応援する活動分野全体が強くなることを期待しています。
助成対象	中央ろうきんの営業エリア1都7県で、若者（15歳～39歳）の自立就労支援の活動を行っている非営利の団体
助成総額	1,000万円（中央労働金庫からの寄附金）
助成金額	1団体50万円以上200万円以内
募集方法	非公募（協力団体の推薦が必要）
募集期間	2014年10月1日（水）～10月31日（金）
結果公表	2015年3月2日（月）
助成期間	2015年4月1日（水）～翌年3月31日の1年間

以上



【報道関係者の皆様からの本件に関する取材・お問い合わせ】

中央労働金庫 総合企画部<CSR企画> (兼 中央ろうきん社会貢献基金事務局)
担当：高瀬・岩村 TEL：03-3293-2048 E-mail：npo@chuo-rokin.or.jp